

**RYOBI**

# ハンマードリル

ED-265V

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6982742



## ●ご使用に当りましての注意事項

ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- ビットは使用説明に従い、完全に取付けた状態でご使用下さい。不完全な取付けで運転しますとビットが抜けたり折損する場合があります非常に危険です。
- 電気の配線がしてある箇所では使用しないで下さい。特に壁、床や天井などに穴あけをする前には電線が埋設されていないかどうか事前に十分おたしかめ下さい。
- 運転中はビットが熱くなっていますので、交換時等素手で触れないようにして下さい。
- 本体は両手で確実に保持してお使い下さい。保持が確実にないと、反力で振り回され手首、指など怪我をする場合があります。
- いかなる場合でも刃物部を人体の方に向けることは非常に危険ですので絶対しないで下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますと、モーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足となります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶついたりした場合は異常の有無を確認した後ご使用下さい。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には、作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行なって下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻きこまれる恐れがあります。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用后、及び停電の際には、さし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異常に気づいた時には直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。ほこりの多い作業にはマスクが必要です。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と、定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

## ●特 長

- 過負荷時に働くセーフティクラッチの採用により、作業の安全性、本体の耐久性が向上しています。
- 軽量、コンパクトな設計に加え、反動の少ないフリーライトピストン方式、速度調整のしやすい大型トリガーの採用等操作性に優れています。
- スイッチの引き具合により、0～800R.P.M.の範囲で回転数を簡単に換えられる無段変速機構により、ビットの位置決めが容易にできます。
- 打撃機構部は、完全密閉式ですから、外部からのホコリの浸入をシャ断し、摩耗や動作不良を防止します。
- 切替レバーにより簡単にハンマードリル、ドリルの切替ができます。
- シャ断ブラシの採用で、カーボンブラシ摩耗によるモーター焼損を防止します。
- 二重絶縁構造により安全です。

## ●仕様

- 電圧…………… 100V
  - 電流…………… 7.0A
  - 消費電力…………… 650W
  - 無負荷回転数…… 0～800R.P.M.
  - 打撃数…………… 0～3,150回/分
  - 穴あけ能力（コンクリート）φ26mm  
（コアビット）…φ90mm  
（鉄工）……………φ13mm  
（木工）……………φ30mm
  - 全長…………… 350mm
  - 重量…………… 4.0kg
- 二重絶縁

## ●通常付属品

- 樹脂ケース
- ビット用グリス
- ストッパー
- 補助ハンドル
- 六角棒スパナ(4mm)

## ●用途

- コンクリート、ブロック、レンガ、  
タイルの穴あけ

## ●特別付属品(別販売)

- ドリルチャック
- ドリルチャックアダプター
- コンクリートビット (mm)

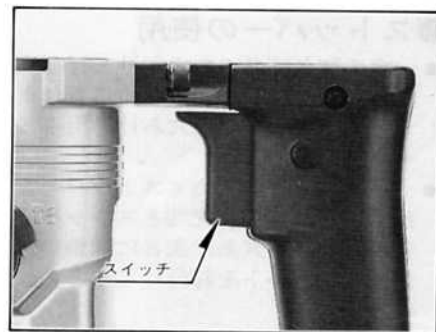
キリ径	全長	キリ径	全長	キリ径	全長
4.0	110	8.0	166	14.3	170
4.8	116	8.5		14.5	
5.0		10.0		16.0	
6.0		10.5		17.5	
6.5		11.0		18.0	
7.5		12.0	22.0		
6.4	166	12.5	170	25.0	173
6.5		12.7		26.0	

- テーパーシャンクアダプター
- コッター
- テーパーシャンクドリル (mm)

キリ径	全長	キリ径	全長
11.0	120	16.0	140
12.0		17.5	
12.5		21.5	160
14.3		—	—

## ●スイッチ

- スイッチ操作はスイッチを引くと入り離すと切れます。
- スイッチの引き具合により、0～800 R.P.M.の範囲で回転数が無段階に調整できます。

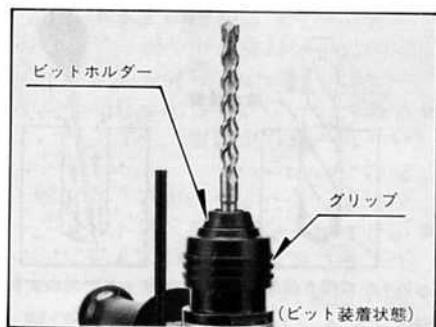
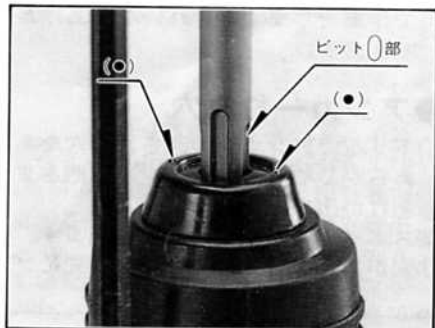
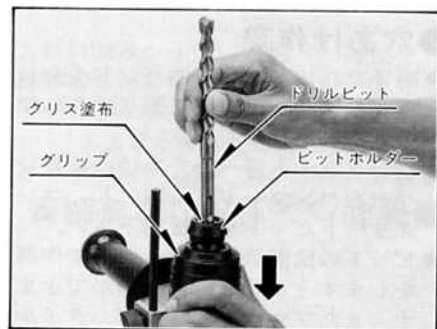


## ●ビットの脱着

※ビットの脱着の場合、必ずさし込みプラグを電源から外した後、行なって下さい。

※各種ビットの装着時には、ビットのシャンク部にグリスを塗って下さい。シャンク部へのグリス塗布をしない場合は、早期摩耗の原因となります。

- グリップを矢印方向に止まるまで押した状態で、ビットをビットホルダーにさし込みます。この時、ビットの○部をビットホルダー前面の(●)印に合わせて下さい。
  - ビットをさし込んだ後、グリップから手を離すと、グリップはバネ圧により元の位置に戻り、ビットがロックされます。グリップが十分に戻らない時は、ビットが完全にロックされていません。グリップを再度押し、ビット○部とビットホルダー(●)印を正しく合わせてビットを入れ直して下さい。
  - ビットの取外しは、グリップを押した状態で、ビットを引き抜いて下さい。
- ※使用直後のビットは熱くなっています。素手で触れたり、水につけて急激に冷すことはしないで下さい。



## ●ハンマードリル、ドリルの切替

- 切替レバーの操作により、ドリルとしてもご使用いただけます。
- 切替レバーの操作は、必ずスイッチを切り、モーターが停止した状態で行なって下さい。

### (ハンマードリル使用)

- 切替レバーの“▲”印をクラックケースの“T”印に合わせて下さい。回転プラス打撃作用を持ち、ハンマードリルとして使用できます。

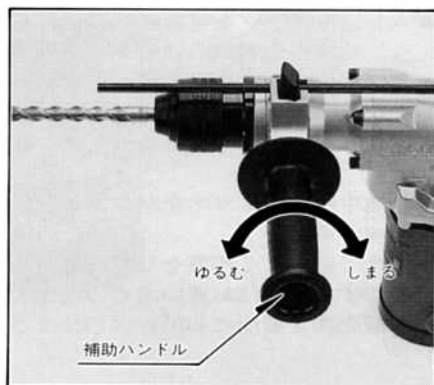
### (ドリル使用)

- 切替レバーの“▲”印を“D”印に合わせて下さい。回転作用のみのドリルとして使用できます。  
※通常の本工キリ、鉄キリをご使用になる場合は、特別付属品(別販売)のドリルチャック、ドリルチャックアダプターをご利用下さい。



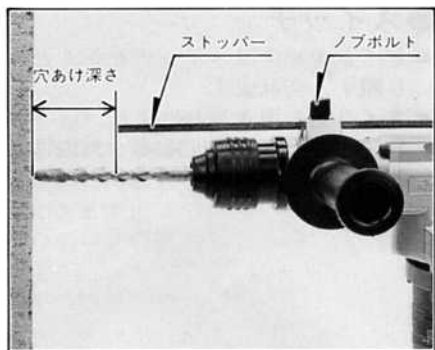
## ●補助ハンドルの位置調整

- 補助ハンドルは、作業姿勢に合わせて360度の角度調整ができます。
- 角度調整は、補助ハンドルをゆるめた後、作業姿勢に合わせた角度調整を行ない、補助ハンドルを締付けて下さい。



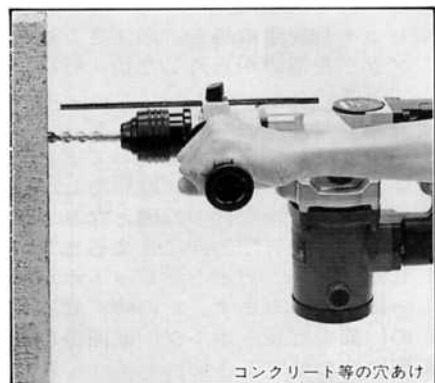
## ●ストッパーの使用

- 一定の深さに多くの穴あけを行なう場合には、ストッパーを使用されますと、スピーディに穴あけが出来ます。
- ノブボルトをゆるめてストッパーを移動させ、ドリル先端とストッパー先端の距離を穴あけ深さに調整した後、ノブボルトを締付けて下さい。



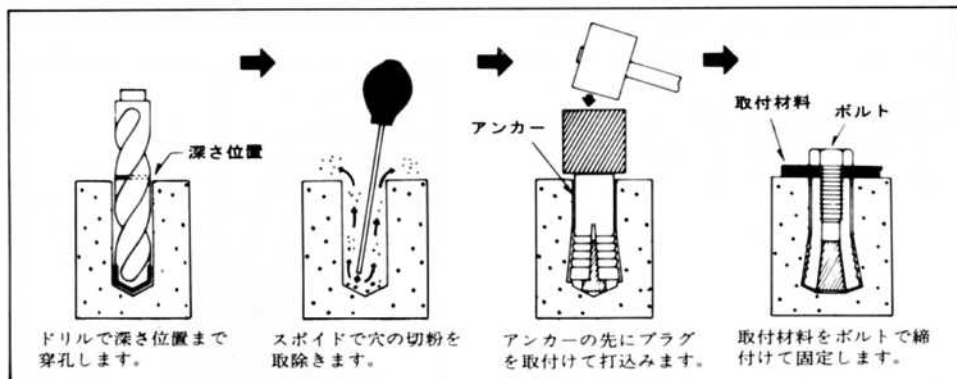
## ●穴あけ作業

- 両手でハンドル、補助ハンドルをしっかり保持し、機械に振り回されないように注意して下さい。
- コンクリート等への穴あけは切替レバーをハンマードリル側にし、コンクリートビットをご使用下さい。
- ビットの位置決めの時、低速で作業をしますと正確な位置決めができます。またブロック、レンガ、タイル等のもろい材料の穴あけ時にも低速で作業をしますときれいな穴あけができます。



## ●アンカー打込穴

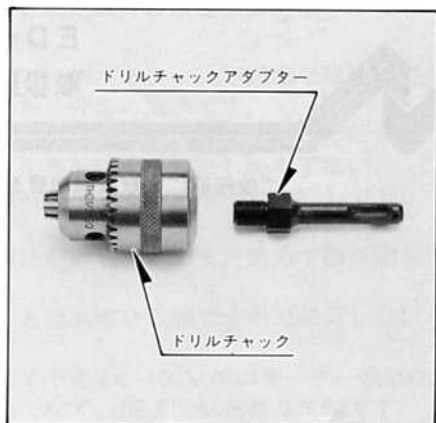
- ①ドリルでアンカーの深さまで穴をあけます。通常付属のストッパーを使用するか、あらかじめドリルにアンカー深さまでの位置に印を付けておけば、正確な深さに穴あけが出来ます。
- ②スポイドで穴の切粉を取除きます。
- ③穴があきましたら、アンカー先にプラグを取付けて打込んで下さい。



## ●特別付属品(別販売)の使用方法

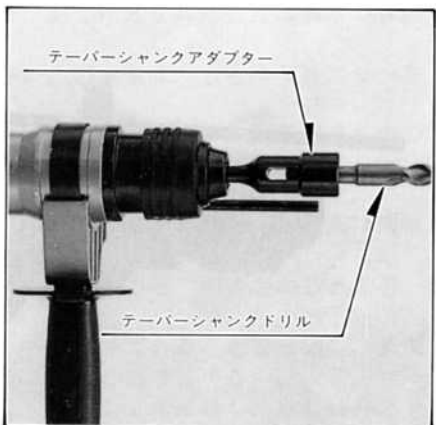
### (ドリルチャックの取付け)

- ドリルチャックは木材、金属などに穴をあける時に使用します。切替レバーは回転位置で使用し、回転+打撃位置では絶対に使用しないで下さい。
- ドリルチャックとドリルチャックアダプターの取付けはネジ式になっていますので、ねじ込んで下さい。ドリルチャックアダプターの取付け方法は、ドリルビットの取付け方法と同様に行なって下さい。



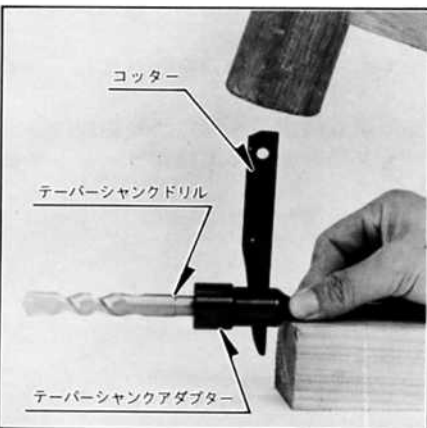
### (テーパシャンクドリルの取付け)

- 切替レバーを回転+打撃位置でご使用下さい。
- アンカー穴あけ用のテーパシャンクドリルを使う場合、テーパシャンクアダプターにテーパシャンクドリルを差し込み、テーパシャンクドリルの先端を木ハンマー、又は木材のような軟い材料で軽くたたき、取付けてください。
- 取付ける時、テーパシャンクドリルと、テーパシャンクアダプターのテーパ部をよくふいて取付けて下さい。



### (テーパシャンクドリルの取外し)

- テーパシャンクドリルの取外しは、テーパシャンクアダプター共々本機より取外した後、木材などの端にテーパシャンクアダプターを置き、次にテーパシャンクアダプターの長穴部分にコッターを差し込み、コッターをハンマーで打込みテーパシャンクドリルを取外して下さい。



## ●保守と点検

- ご使用後は、本体各部を清掃し、時々ネジのゆるみがないか点検して下さい。
- 本機の保管には、高温多湿な場所、直射日光の当る場所、お子様等の手の届く場所は避けて下さい。
- 本機はしゃ断ブラシを採用しておりますので、カーボンブラシが寿命に達すると電気をしゃ断し、モーターの回転を停止させます。新しいカーボンブラシと交換して下さい。
- 本機はグリスパック方式ですから、常時給油する必要はありません。カーボンブラシ交換時はグリス、Oリングの交換を同時に行なって下さい。
- カーボンブラシ、グリス、Oリングの交換は、リョービ電動工具販売店、リョービ販売(株)営業所にご用命下さい。

この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げ店、最寄りのリョービ電動工具販売店、もしくはリョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元



リョービ販売 株式会社

RYOBI



リョービ 株式会社

RYOBI